



JICA研修員 一関遊水地を視察

平成28年8月4日(木)に、国際協力機構(JICA)の気候変動に対する順応的流域管理(適応策)「洪水対策と生態系保全」コースの研修員があいぽーとを訪れました。研修員は、洪水対策又は生態系保全に関わる組織に業務されている方々で、日本各地を視察しています。

当日は、一関遊水地事業の概要、初期越流堤や大林水門の役割などについて説明がありました。また、遊水地地権者らとも意見交換を行いました。



講話
「北上川上流の洪水調整事業について」



北上川流域航空写真
洪水防御を目的とした北上川の改修について



遊水地展望台
一関地区の地形を活かした治水事業について



初期越流堤の役割について



大林水門の役割について



遊水地地権者会との意見交換



【平泉町立平泉中学校】
出前講座「北上川や一関遊水地事業について」



【石巻市爰入町内会】
災害対策室見学

北上川学習交流館 あいぽーと

北上川学習交流館 あいぽーとは、常設展示や企画展のほか、北上川治水事業への理解と関心をもっていただけるように、一般団体や小中高生の総合学習の場としても利用されています。また、出水時に一関遊水地の集中管理施設として機能する災害対策室も見学できます。



◆家族であいぽーとに遊びに来てください。
(小さなお子さんを連れて気軽にご来館して下さい。)



◆あいぽーと前の広場には、一関出張所職員が業務の合間に全国へメッセージを書きました。

◆◆編集後記◆◆ 暑い日が続いています。熱中症にかかる方も多いようです。体調管理には十分お気を付けてください。(い)